岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　鞆松永線道路改良事業に伴う業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　道路　トンネル・地下空洞

ボーリング名	Boring No.3	調査位置	No.1+8.60 CL	北緯	34° 23' 49.6060"
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	令和元年11月11日～ 令和元年11月13日	東経	133° 22' 43.9745"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 5.73m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	5.00m	地盤勾配	2° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 Y.S.O.1型 / エンジン ㈱ヤンマー製TF120VE型 / ポンプ YBM製SP-40型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位/測定月日
1	4.13	1.60		礫混じり砂										11/12 無し
2				花崗岩		w5			V		DM		表層部草木根含有。φ10cm程度の玉石含有する。	表層孔・洗浄開始
3						w4	h4	D	IV	d	DH		GL-1.60mより風化花崗岩。風化の進行著しく砂状で採取される。 GL-2.70m付近、白色の細脈密集する。	日単孔・(洗浄注意点)
4													GL-3.40～3.75間試料落下後再採取。	11/13 8:10
5	0.73	5.00												
6														

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
5	1.15	5		
	1.45	300		
50以上	2.15	50	140	
	2.29	140		
50以上	3.15	50	250	
	3.40	250		
50以上	4.15	50	250	
	4.40	250		
50以上	5.15	50	200	
	5.33	200		

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削孔水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
	1.15 地理一式	11/11	600	66/ケーシング	打込み/打込みシュー	0	0	0	W30	0
	1.45									
エラスト		11/12	200		D/MC	20	75	0	W38	8
		11/13		66	D/MC					